

第77期

中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日



秋の北アルプス・針ノ木沢と爺ヶ岳

株主の皆さまへ

ますますご清祥のこととおよこび申し上げます。

当社第77期第2四半期累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。当期間におけるわが国経済は、景気刺激策等により一部に景気の持ち直しの動きが見られたものの、改善の動きはやや弱まっており、歴史的な円高の進行による先行きの不透明感から今後の景気悪化に対する懸念が急速に強まり、雇用情勢、個人消費においても停滞感が払拭されない状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましても、国内での燃料類の販売競争が一段と激しさを増す中で、個人の節約志向の浸透や産業用エネルギー消費の低迷等により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のもとで当社グループは、価格競争力と顧客サービスの向上を図りながら、販売数量の確保に努めてまいりました。また、太陽光発電を中心に、LPガスを原料とした燃料電池（エネファーム）等、環境や経済性に優れたシステムを多くのお客様に提案してまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、原油、LPガスの輸入価格上昇に連動して燃料類の仕入価格が上昇する中で販売価格も上昇したこと等により、売上高は128億2百万円（前年同期比6.1%増）となりましたが、記録的な猛暑の影響により燃料類の販売数量が予想を下回り、またエネルギー間競争の激化により価格転嫁が不十分となったこと等により、経常利益は303百万円（前年同期比19.0%減）、純利益は129百万円（同31.7%減）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月



代表取締役社長

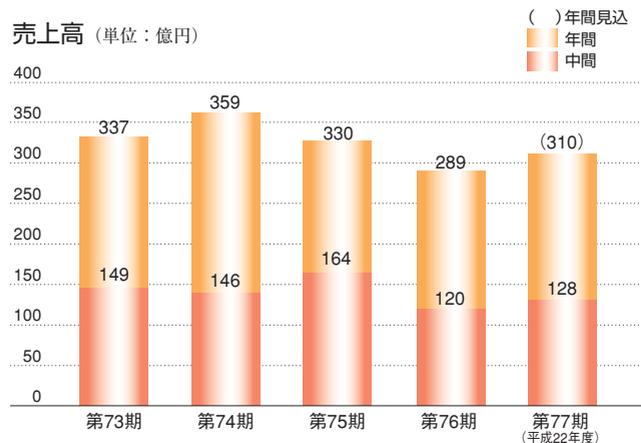
柳澤勝久



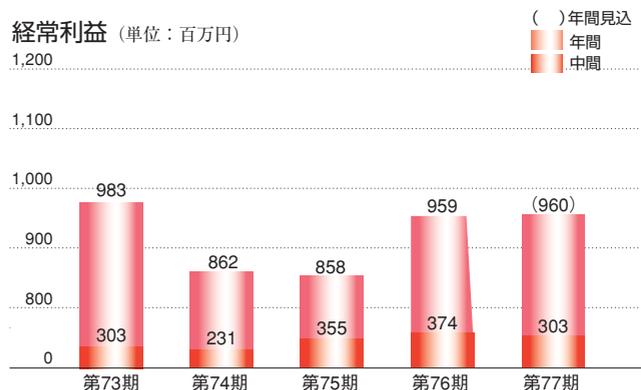
営業の概況（連結）

■財務ハイライト

売上高（単位：億円）



経常利益（単位：百万円）



純利益（単位：百万円）



石油事業部門では、国内の石油市場がますます縮小傾向を続けるなかで、業界の大規模な再編が進んでおります。こうした環境下において当社は、SSのスクラップ&ビルドを進め、9月末には長野県の県道拡幅計画に関連し、松本中央SSを閉鎖いたしました。

LPガス事業におきましては、4月から8月にかけてはLPガスのCP価格は値下がりしましたが、9月以降は値上がり傾向に転じました。その中で当社はバルク供給の一層の推進のため、8月から料金区分の変更を行いました。バルク供給件数は2万5千戸を超え、民生用の販売数量の72%以上を占めるまでとなっております。

住設部門ではリフォーム事業が増強5か年計画の4年目をむかえ、社内で提案営業力アップを図るための訓練を行い、よりお客様の立場に立った商材やサービスの提供を行いました。また、2年目を迎えた環境事業部門におきましては、社会の環境意識の高まりにより巨大市場となっている太陽光発電システムの拡販に努めてまいりました。

一方、当社事業の基本であります「LPガス消費者保安」につきましては、自己完結型の自主保安体制強化に引き続き努めております。

財務指標

四半期連結貸借対照表 (要旨)

当第2四半期末 (平成22年9月30日現在)
前 期 末 (平成22年3月31日現在)

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	当第2四半期末	前期末	当第2四半期末	前期末
資産の部				
流動資産	7,084	9,571	4,244	6,386
現金及び預金	2,853	3,548	支払手形及び買掛金	1,745
受取手形及び売掛金	2,518	3,413	短期借入金	1,810
有価証券	—	1,000	1年内返済予定の長期借入金	130
商品及び製品	1,158	1,152	リース債務	0
仕掛品	55	13	未払法人税等	41
原材料及び貯蔵品	289	197	賞与引当金	156
繰延税金資産	116	191	その他	358
その他	104	65	固定負債	1,687
貸倒引当金	△12	△12	長期借入金	249
固定資産	11,705	11,302	退職給付引当金	827
有形固定資産	8,523	8,193	役員退職慰労引当金	317
無形固定資産	259	151	リース債務	2
投資その他の資産	2,922	2,958	資産除去債務	15
投資有価証券	2,141	2,410	負ののれん	—
繰延税金資産	401	176	繰延税金負債	109
差入保証金	235	237	その他	165
その他	216	204	負債合計	5,931
貸倒引当金	△72	△70	純資産の部	
			株主資本	12,779
			資本金	1,512
			資本剰余金	1,246
			利益剰余金	10,361
			自己株式	△341
			評価・換算差額等	53
			その他有価証券評価差額金	53
			少数株主持分	25
			純資産合計	12,858
資産合計	18,790	20,873	負債純資産合計	18,790

財務指標

四半期連結損益計算書 (要旨) (第2四半期連結累計期間)

当第2四半期累計期間 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)
前第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
売上高	12,802	12,067
売上原価	9,856	9,025
売上総利益	2,945	3,042
販売費及び一般管理費	2,740	2,742
営業利益	205	300
営業外収益	113	97
営業外費用	15	23
経常利益	303	374
特別利益	6	11
特別損失	57	39
税金等調整前四半期純利益	251	346
法人税等	123	158
少数株主損失調整前四半期純利益	127	—
少数株主損失	△1	△0
四半期純利益	129	188

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

当第2四半期累計期間 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)
前第2四半期累計期間 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	348	974
投資活動によるキャッシュ・フロー	795	123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,591	△421
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,374	2,159

トピックス

◆あずみ野SSがリニューアルオープン

石油業界の大規模な再編が進んでいるなかで、石油類の商流にも大きな変化が生じております。

それに伴い、安曇野市の国道147号線沿いにあります当社の「あずみ野SS」は、従来のJOMOブランドからエクソンモービルのゼネラルブランドに10月からマークを変更して生まれかわりました。今後より一層サービスの強化に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。



◆セールス話法コンテストの開催



当社グループでは、お客様への提案力とセールス話法の向上を目指して、毎年社内コンテストを実施しております。今年は「信州の気候風土に適したエコシステムの提案」をタイトルとしてグループ社員が参加して、コンテストが行われました。審査員は社外の方々にお願ひし、お客様の立場で審査をしていただきました。毎年のコンテストが社員のレベルアップに役立っています。

◆記録的猛暑により田中製氷冷凍の氷が大幅売上増

今年の夏の記録的猛暑は、まだ記憶に新しいところであります。この影響で、4月から当社グループの一員となった田中製氷冷凍株式会社では、得意先からの氷の注文が殺到し、氷の製造ラインをフル稼働しても間に合わない状況が続きました。田中製氷冷凍株式会社の売上高が大きく伸びたことにより、当社グループの業績に多大な貢献となりました。



株式の状況・会社役員

■株式の状況 (平成22年 9月30日現在)

① 発行可能株式総数	40,000,000株
② 発行済株式の総数	12,300,000株
③ 1単元の株式の数	1,000株
④ 株主数	706名

■大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社 ミッウロコ	1,676	14.3
等々力正敏	614	5.3
株式会社 八十二銀行	575	4.9
リンナイ株式会社	512	4.4
東燃ゼネラル石油株式会社	500	4.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (管理信託口 79212)	366	3.1
須澤孝雄	346	3.0
曾根原充夫	331	2.8
曾根原かつ江	323	2.8
青沼政雄	203	1.7

(注) 出資比率は自己株式615千株を控除して計算しております。

■役員の状況 (平成22年 9月30日現在)

代表取締役会長	二木馨三
代表取締役社長	柳澤勝久
常務取締役	川窪磯男
取締役	田島直
取締役	小川廣
取締役	大槻清人
取締役	山崎貞男
取締役	寺澤久水
取締役	塩原規男
取締役	矢口秀明
取締役	田島晃平
取締役	須澤孝充
取締役	高野朗
常勤監査役	曾根原充夫
常勤監査役	中村勝彦
監査役	山根伸右 (社外監査役)
監査役	神澤正哲 (社外監査役)

会社の概要

(平成22年 9月30日現在)

- 社名 / サンリン株式会社
- 設立 / 昭和9年12月19日
- 資本金 / 15億1,280万円
- 従業員数 / 482名 (グループ人員)
- 事業の内容 / 石油製品、LPガス、一般高圧ガスおよび住設機器の販売、煉炭・豆炭の製造販売
- 子会社等 / 三鱗運送株式会社
ウロコ興業株式会社
富山サンリン株式会社
サンエネック株式会社
上伊那ガス燃料株式会社
サンリン松本エネルギー株式会社
田中製氷冷凍株式会社
新潟サンリン株式会社



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	公告の方法	電子公告により行う
期末配当金受領 株主確定日	毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日）		公告掲載URL http://www.sanrinkk.co.jp/
定時株主総会	毎年6月		（ただし、電子公告によることが出来ない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に公告いたします。）
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）		
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ市場		

【お 知 ら せ】

株券電子化によるご注意

- (1) 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問合せください。
- (4) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 SANRIN CO., LTD.
<http://www.sanrinkk.co.jp/>


証券コード：7486

この報告書は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。